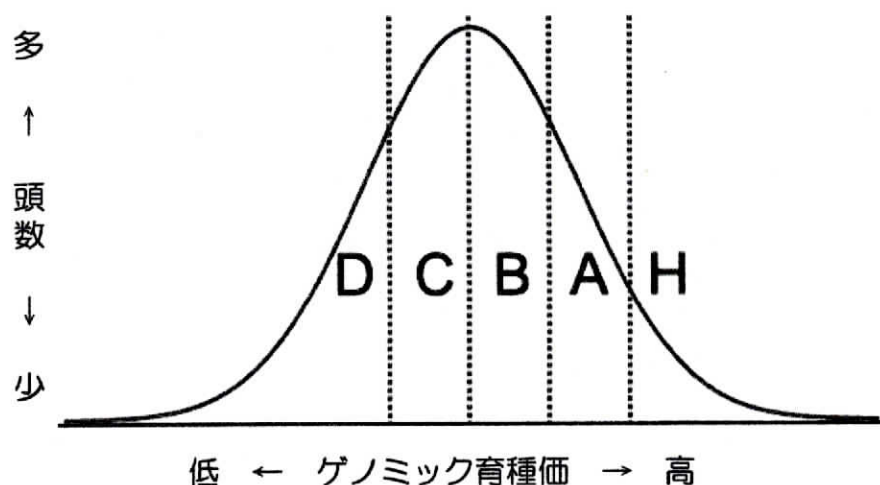


評価成績の表示法について

用語	解説
基準集団	評価の対象となった個体のうち、全国の繁殖雌牛集団に近い過去3～7年以内に産れた雌集団
区分	基準集団における順位を以下の区分で表示したものです。 H：上位1/10以上 A：上位1/4以上、上位1/10未満 B：平均以上、上位1/4未満 C：下位1/4以上、平均未満 D：下位1/4未満
ゲノミック育種価	• SNPデータを用いた Single Step SNP BLUP (ssSNP-BLUP) 法によるゲノミック育種価です。 • 基準集団におけるゲノミック育種価の平均を0としています。 • 従来の期待／推定育種価よりも高い正確度を持つ値が得られます。 • 両親が同じ全きょうだい間であっても、SNP情報により値に差がでます。 • 他の評価値（全国和牛登録協会等の育種価）とは直接比較できません。
形質データ数	ゲノミック育種価を算出するために用いた対象形質の表現型の数です。枝肉形質であれば、枝肉情報を持つ肥育牛の頭数となります。SNP情報の有無とは関係ありません。
SNPデータ数	ゲノミック育種価を算出するために用いたSNP情報を持つ個体の数です。表現型の有無とは関係ありません。



《 注意 》

- ゲノミック育種価は申込者の情報をもとに算出しています。血統、性別等に誤りがあると正確なゲノミック育種価が得られません。
- ゲノミック育種価はあくまで遺伝的能力を血縁およびSNP情報から推定したものです。実際の成績は飼養環境等の影響を大きく受けます。

《 G-Eva 》

- 肉用牛ゲノミック評価Web情報提供サービス（G-Eva）では評価成績報告書の内容に加え、当団供用種雄牛との交配により生まれる産子の予測や牛群としてのゲノミック育種価の分布、生年別の推移などのグラフが無料で閲覧できます。詳細は、右記QRコードよりご確認ください。

